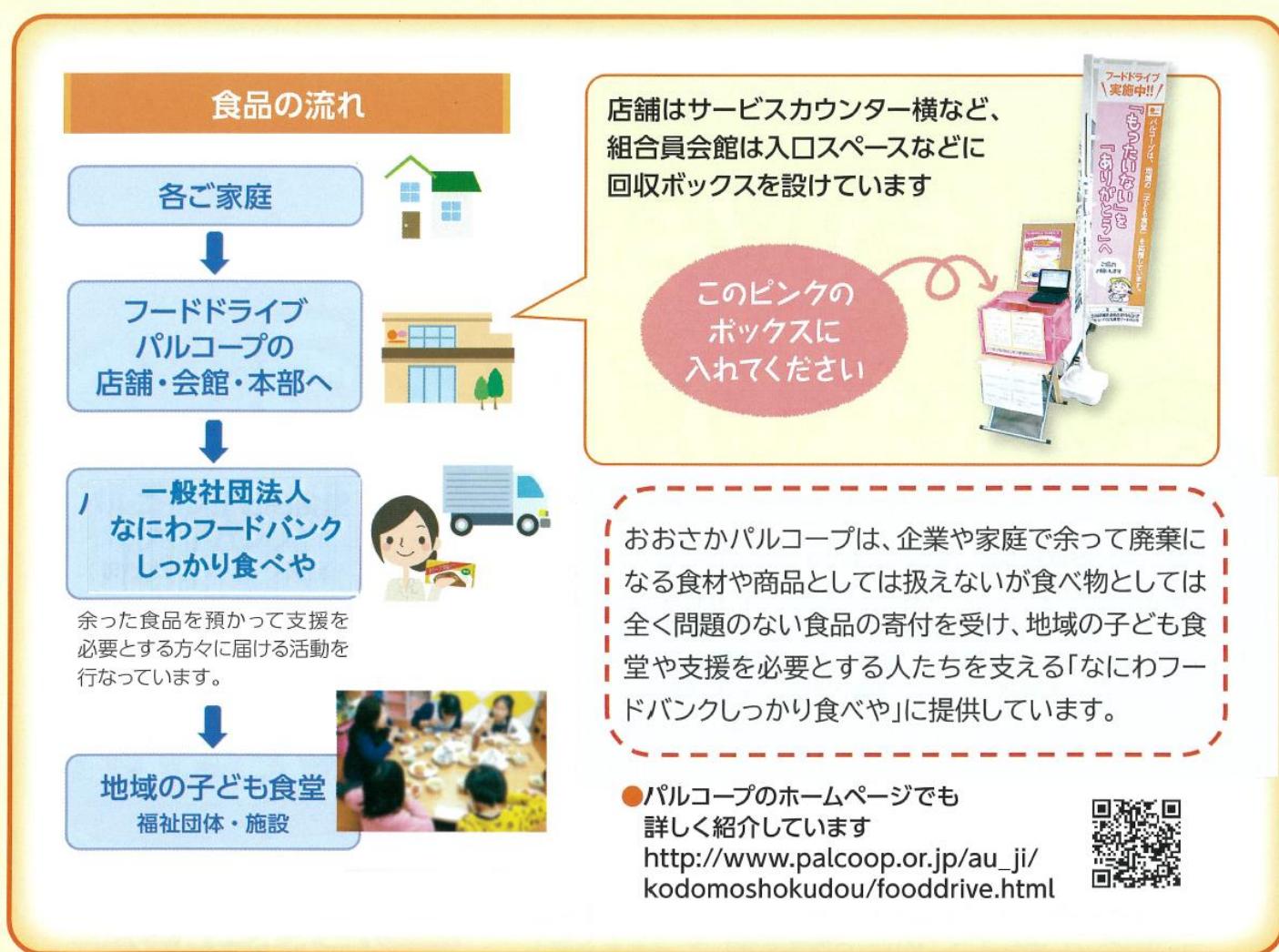


# 当日、フードドライブしました。 ご協力ありがとうございました。



## フードドライブとは？

フードドライブというのは、ご家庭で、賞味期限は切っていないが、忘れられて保管されたままになっている、「もったいない食品」を、参加者が探し出して持ち寄り、集めて、フードバンクに寄付するチャリティイベントです。フードバンクは、それら食品を回収し、ボランティアの手で、支援を必要とする人達に無償で届けます。

## その背景は？

日本では、まだ食べられるのに廃棄される食品（食品ロス）が年間500万～800万トンも発生し、それは、お米の年間総収量にも匹敵します。これらは、食品流通関連企業、外食産業、そして家庭から排出されるのですが、家庭で廃棄される量が最も多く、200万～400万トンと推測されています。

調査の結果、家庭から出る生ごみの中の22%が手つかずの食品で、賞味期限がまだ過ぎていない未使用的食品が4分の1も含まれていたということです。これら家庭で廃棄される未使用的食品は、全量が生ゴミとして処理され焼却処分されてしまいます。日本は食糧自給率がカロリーベースで39%と、世界の中で大変低い国であるにも関わらず、このように大量にもったいない食品を生みだしています。皆さんのご家庭にも、忘れ去られて、そのうち賞味期限が切れて捨てられる「かわいそうな食品」がありませんか？ それらを救出し、食べ物として大切に活用するのがフードドライブです。

フードドライブに参加して、「私達の地域を、明るく住みよい場所にするため」の最初の一歩を踏み出してみませんか？ 皆さまのご協力をお願いいたします。